

平成十九年四月十八日提出
質問第一九一号

外務省における「スパイの元締め」ポストの存否に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省における「スパイの元締め」ポストの存否に関する質問主意書

一 朝日新聞社が発行する二〇〇七年四月十六日発売の「アエラ」誌に、編集部大鹿靖明というクレジットがある「佐藤優という『罨』」と題する記事が掲載されているが、その中に、

「佐藤のためにつくられた主任分析官ポストは、わかりやすく言えば『スパイの元締め』といわれるポストだが、キャリア待遇だった」

という記述があることを外務省は承知しているか。

二 過去、外務省に主任分析官というポストが設けられたことがあると承知するが、このポストの新設にあたって決裁書が起案されたか。決裁書の主管課、起案日、決裁終了日を明らかにされたい。

三 主任分析官のポストは特定の個人のために設けられたものか。

四 主任分析官のポストは鈴木宗男衆議院議員が外務省に対して圧力をかけた結果設けられたものか。

五 スパイ活動の定義如何。

六 外務省はスパイ活動を行っているか。

七 主任分析官は「スパイの元締め」としての機能を果たしていたか。

八 現在、外務省で主任分析官の肩書きを持つ者がいるか。

九 主任分析官というポストは廃止されたのか。廃止されたとするならば、その理由を明らかにされたい。
右質問する。